南部地域振興課学習情報紙　みなみ風　第１１号

２０２３年（令和５年）８月

発行　南部地域振興課

住所　福山市沼隈町大字草深１８８９番地６

電話　９８０－７７１３

FAX　９８７－２３８２

e-mail[nanbu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp](mailto:nanbu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp)

今月号は山本瀧之助（やまもと　たきのすけ）に関するお知らせが満載です。

「青年の父」山本瀧之助　生誕１５０年関連事業

瀧之助先生キャラクター募集

応募できる人　市内の小学生・中学生のみなさん他どなたでも

しめきり　２０２３年９月１５日金曜日

作品はすべて，「人・まち・ふくしマルシェ」（10月29日開催）の会場と「瀧之助に学ぶ書道展」（11月14日から19日開催）で展示されます。

（10月29日開催の「人・まち・ふくしマルシェ」の日にはキャラクターのデザインが選ばれた人の表彰もあります）

応募してくれたみなさんに，まちパス２５ポイントをプレゼントします。

主催・申込み・問合せ先　福山市南部地域振興課

電話　０８４－９８０－７７１３

Fax　０８４－９８７－２３８２）

協力　沼隈郷土文化瀧之助研究会

たくさんのご応募，待ってます！

山本瀧之助に学ぶ書道作品展　作品募集

応募しめきり　９月２９日金曜日

山本瀧之助は，明治から昭和初期に日本中の青年の指導者として活躍し「青年の父」，「青年団の生みの親」と呼ばれた社会教育家です。山本瀧之助が青年を励ましたメッセージなどをテーマに書道作品を募集します。

展示期間　11月14日火曜日から11月19日日曜日

展示会場　ぬまくま交流館2階　市民ギャラリー

課題　次の言葉を課題とします。

「夢」「希望」「早起き」「田舎青年」「一日一善」「一荷合力」（いっかこうろく）「青年の父」「退一歩而待人，進一歩以当事」（一歩退いて人を待ち，一歩進んで事に当たる）

用紙　半紙，長半紙など，用紙の様式は問いません。作品の表装は自由です。

署名　作品には，お住まいの地域名と名前を記入してください。

応募方法　電話で南部地域振興課へ。作品の受け渡しは，原則ご持参ください。

主催　沼隈郷土文化瀧之助研究会　共催　南部地域振興課

申込み・問合せ先　南部地域振興課（沼隈支所仮庁舎内）

住所　福山市沼隈町大字下山南1255番地

電話 084－980－7713・Fax　084－987－2382

E-mail: nanbu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp

シリーズ山本瀧之助生誕１５０年　その３

「山本瀧之助からのメッセージ」

山本瀧之助は，若者たちにやる気を出させようと出版した著書，「田舎青年」の中などで，実に多くのメッセージを残しています。

今回はその一部を紹介します。

「友だち」について

人生にとって，友だちがどれほど大切なものであるかをお話しします。特に青年時代は善くなるも悪くなるも，友だちの影響が一番強いと思います。ひと年とって来ますと，親の威光も教師の威光も次第に衰えて来ます。これに反して，友だちこそ，その力を発揮して来ます。

「一日一善」

一日に少なくとも一つは善い事を行うということである。例えば，坂道で荷車に手を添えたとか，廊下に落ちているピンを拾って壁に押しておくとかいう風に，世の為，人の為に多少の手数と不便とを顧みないで進んで，少なくとも一つはきっと行うという深い心がけを一年三百六十五日持続することである。

「心がけ」について

大きな駅には，トイレの入口付近に「幼児のスペース」が設けてある。まことに親切なことであるが，このほどある駅で，この「幼児スペース」に美しい絵本とオモチャが置いてあったのを見た。スペースを設けるにあたり，絵本を置くことは全く余計な心がけであるが，人としての親切さを感じられる。

協力・資料提供　沼隈郷土文化瀧之助研究会

この夏も，平和について考えよう

ピースメッセージ　＠ぬまくま２０２３

とき　８月１９日土曜日

ところ　能登原交流館　雨天時は屋内

メッセージツリー　ライトアップ

応募いただいたメッセージを，ツリーやキャンドルでライトアップします。

１７時から２０時まで

映画「はだしのゲン」上映　１７時から　上映時間８５分

太平洋戦争末期から原爆投下，さらに敗戦からその後にいたる広島市を背景に，ゲンがさまざまな困難や苦しみにめげず，持ち前のバイタリティで生きぬいていく姿を時には笑い，時には熱い涙を交えて感動的に描いた作品です。

展示「原爆の絵」複製画展

基町高等学校の生徒と被爆体験者との共同制作

「原爆の絵」は，被爆者の方が証言活動を行う際，言葉ではなかなか伝わりにくい場面や状況を少しでも理解しやすいように絵画として表現するものであり，完成した「原爆の絵」は，広島平和記念資料館に寄贈されています。

問合せ　瀬戸コミュニティセンター　０８４－９５１－１８０９　山手コミュニティセンター　０８４―９５１―５６７９

主催　山手コミュニティセンター・瀬戸コミュニティセンター

協力団体　能登原まちづくり推進委員会・千年地区まちづくり推進委員会・常石ともにまちづくり推進委員会・山南学区まちづくり推進委員会

２０２３平和アピール展が開催中！

沼隈サンパル・うつみ市民交流センター・人権交流センターで平和アピール展の展示が行われています。

沼隈サンパルではこども園のとはら，こども園ゆめな，鞆こども園，うつみ市民交流センターでは内海保育所，人権交流センターでは熊野・津之郷・長和・西山手保育所と赤坂未来園の作品を展示しています。

どの作品も子ども達が平和を祈って一生懸命作ってくれました。 ８月１６日水曜日までです。

是非見に来てください。

子どもの権利について楽しく学ぼう！

人権・社会教育活動事業　なんぶクローズアップ出前講座

「子どものけんり　なんでやねん！すごろく」

このすごろくは，子どもからお年寄りまで，誰もが知っている「すごろく」ゲームを通じて，「子どもの権利条約」について学べる体験型研修です。「子どもの権利条約 関西ネットワーク」により制作されました。

子どもを一人の人間として認め，尊重し，子どもの権利を守り，保障することを考え合うことができる教材です。子ども自身と子どもに関わる全ての人におすすめです。

対象は小学生（概ね中学年）以上からおとなまで

要申込み　電話，または FAX，電子メールにて

定員　おおむね６から３０人（相談に応じます）

問合せ・申込み先は南部地域振興課

電話 084-980-7713

FAX 084-987-2382

メール　[nanbu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp](mailto:nanbu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp)